



新しい庁舎とふれあいセンター 市民参加で地域の拠点を築くワークショップ



第1回 開催レポート



1月30日（土） 13:00～16:00 @大口ふれあいセンター

1月30日（土）に新庁舎建設にかかるワークショップを開催しました。会場には、参加者や運営スタッフを含め約50名が集まりました。当日は、新庁舎建設プロジェクトの現状を聞き、地域の過去や現在を踏まえて、未来の新庁舎とふれあいセンターについて参加者全員で検討しました。

当日のプログラム

- ① 開会のあいさつ ▶ 橋本市長
- ② ワークショップの概要説明（目的や進め方）
- ③ テーブルごとにチェックイン
- ④ アイスブレイク（ストレッチ、後出しジャンケン）
- ⑤ 新庁舎プロジェクトの現案について聞く ▶ 伊藤さん（建築家）
- ⑥ 地域の過去・現在・未来を考える
- ⑦ 新庁舎とふれあいセンターに期待すること
- ⑧ チェックアウト、解散



ワークショップの様子

ワークショップについて

ワークショップってなに？

複数人で“ものづくり”や“話し合い”を円滑に行うときに使う手法の1つ。

- ▶ その場で集まった人たちで考えながらつくる
- ▶ 早く答えを出すことより、いろんな可能性を探りながら進む

Point 答えが用意されていないことを考える

【参加者=使うプロ】 【設計者=つくるプロ】
当事者意識をもって、お互いの知識や経験を話す！

ワークショップの位置付け

○これまでのワークショップ

- 基本計画のための検討（庁舎の考え方の骨格）
- ▶ 設計者が決まる前・図面なし
- ▶ 少し抽象的

○今回のワークショップ

- 基本設計のための検討（具体的な設計図）
- ▶ 設計者が決まった後・図面あり
- ▶ より具体的

「こっち！」



地域の過去・現在を考えるワーク（私と地域の今を考える／昔の方がよかったこと・今の方がよかったこと）

これからの地域のためにつくられる新庁舎とふれあいセンター。「現在」を起点に「過去」を振り返り、地域の「未来」を構想するワークを行いました。年表を使って個人的な振り返りを行いながら、地域の変化を感じて、未来に向けて大事にしたいことなどを考えました。

※記載している意見は一部

昔の方が良かったこと

【にぎわい】

街にいっぱい人がいた、伝統行事がたくさん など

【人とのつながり】

あいさつができる関係、協働的だった、人間関係が密
友人知人が多かった、怒ってくれる人がいた など

【子供の環境】

遊び場がたくさんあった、居場所が多かった など

【アナログな楽しみ】

情報を手に入れる楽しみ、身体を動かしていた など

【公共交通】

JRがあった、バスが充実していた など

今の方が良くなったこと

【便利さ】

インターネットで繋がれる、なんでも手に入る、
どこでも仕事ができる、道に迷わなくなった など

【暮らしの多様性】

多拠点居住が普通になった、固定観念が減った など

【子育てへの理解】

子育て支援、育休取りやすくなった、 など

【教育の充実】

学校現場の支援体制、特別支援学級の理解 など

【新しい兆し】

移住者や協力隊が増えた など



新庁舎とふれあいセンターの整備に期待すること

前のワークを踏まえて、場所ごと（庁舎、ふれあいセンター、イベント広場、公園、図書館、公民館など）に「取り扱いたいこと」、「優先してやりたいこと」などを検討しました。

※記載している意見は一部

庁舎	【交流】	市民と市の職員との交流しやすい場_意図しない混ざり合い_子供～高齢者のよりあい所など		
	【シンボル】	まちの玄関_広告としての役割		
イベント広場	【空間特性】	空間としての柔らかさ_魅力的な場であること。今の庁舎は鉛のように重い雰囲気 など		
	【ワークスペース】	生き生き働く場_職員の方の執務空間を十分に取る（仕事の能率と発想に影響）など		
ふれあいセン	【防災拠点】	災害の時の対策_防災のための備蓄_ここに行けばなんとかなる など		
	【にぎわい】	賑わいを取り戻す（市民の集まりの場）_まちのにぎわいへの波及、連携_商工業の潤う場 など		
公園	【交流】	様々な人との交流ができる場所_市外の人がある場 など		
	【一体感】	まとまる→町がまとまる場所 など		
公民館	【子供・若者】	子どもが安心、安全にすごせる_子どもがあそべる場_子どもが戻ってこれる場所 など		
	【居場所】	大人のたまり場_まちあわせ場所_自分のお気に入りの場所_約束しなくても誰かにあえる_市民以外も訪れる人が多い場_人の集まる場多くの人の居場所_大人がゆっくりできている など		
図書館	【観光】	他の地域から来た人が伊佐市のことについて聞ける場所（観光、産物 等）		
	【子供】	子供がワクワクするものがほしい	【学びの場】	知的欲求_学びの場、遊びの場
公民館	【安全で楽しい】	楽しい場所_安心	【交流】	年寄りも子供たちも集まり、ふれあえる場_子どもの集う場 など
	【活動】	活動が見える	【空間】	気持ち良い場所
公民館	【交流】	市民同士がつながる	【変化】	行政の人の中身が変わるような器
	【防災】	安全な場所	【にぎわい】	伊佐市って面白そうって思える場所
公民館	【素材】	床が硬くない公民館の部屋	【役割】	文化会館とのイベントのすみわけ
	その他			

参加者の声（アンケートからの抜粋）

- ・楽しく参加できました。
- ・ケンカするくらい本音で向き合いたい。悪い所も、どんどん話して出してほしい。
- ・よかったです。協力し合う事が大事ですね。
- ・子供、高齢者目線だけでなく、普通の大人や一人の人でも過ごしやすい使いやすいい場になればいいと思います。
- ・活発なワークでした。ありがとうございました。

